

常任委員会の審査概要

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案2件並びに請願1件です。

議案第68号令和2年度蓮田市一般会計補正予算(第5号)の分割付託事項では、歳入について、「地方特例交付金2169万8000円は、具体的にどのようなものか」との質疑に対し、「地方特例交付金は、国の制度改正等により地方負担が増えた場合や地方の減収が生じた場合など、特例的に交付される交付金です。具体的には、所得税で控除しきれない住宅ローン減税額を個人住民税から控除することにより生じる減収分や、自動車税、軽自動車税の臨時的軽減による減収分について、交付されるものです。」との答弁があった。

歳出については、「黒浜西小学校校体育館トイレ改修事業などの小学校トイレ改修事業は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の対象事業となるのか」との質疑に対し、「各小学校は台風などの際に開設する避難所になりますが、当該事業は新型コロナウイルス感

染症対策として、トイレの問題もあることから整備を行うものであり、交付金の対象事業になると想定しています」との答弁があった。

消防本部所管事項では、「救急活動推進事業のオゾンガス発生装置は、救急車内や室内の消毒等に使用することのだが、どのような効果があるか」との質疑に対し、「有人の環境で除菌する際は、濃度0.1ppmを維持することで、人体に影響のない範囲で除菌します。また、救急車内や資機材等の消毒の際にはオゾンガス濃度を最大60ppmまで上げることで、短時間で消毒が可能となります」との答弁があった。

採決の結果、議案第68号の分割付託事項は賛成多数をもって可決すべきものと決し、議案第76号の分割付託事項は賛成多数をもって、認定すべきものと決した。また、請願第2号については、総員をもって採択すべきものと決した。

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案8件です。

議案第68号令和2年度蓮田市一般会計補正予算(第5号)の分割付託事項では、健康増進課の関係で、「医療機関等感染症対策支援金について、それぞれ設定した金額の根拠は」との質疑に対し、「医療機関等の支援については、他の自治体にとっても共通の課題であり、支援のあり方を協議してきた中で、特に金額等については、南埼玉郡市医師会管内の市、町と調整をし、設定したところだ」との答弁があった。また、学校教育課の関係で、「小・中学校の情報化推進事業について、Wi-Fiルーターの購入ということだが、その内容と台数は」との質疑に対し、「ルーターは貸出しを想定しております。数

については、当初は小・中学校ともに児童生徒数の10%程度を想定しておりましたが、実態調査の結果、8%程度の台数としました」との答弁があった。

議案第71号令和2年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第2号)では、「介護保険給付費準備基金積立金について、残高はいくらか」との質疑に対し、「令和元年度末では、5億3309万7563円です」との答弁があった。

採決の結果、議案第68号の分割付託事項ないし議案第71号は、総員をもって可決すべきものと決し、議案第76号の分割付託事項ないし議案第79号は、賛成多数をもって認定すべきものと決した。

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案10件です。

議案第68号令和2年度蓮田市一般会計補正予算(第5号)の分割付託事項では、自治振興課の関係で、「街路灯設置工事及び道路区画線工事について、今回補正を加えたトータル予算の中で実施できる件数、箇所数は」との質疑に対し、「街路灯については、設置希望のある28か所のうち、当初予算で14か所整備しており、今回補正予算では、9か所を予定しております。区画線については、市内の状況をもう一度パトロール等を実施して、予算の中で有効に活用できるように実施します」との答弁があった。みどり環境課の関係では、「西城沼公園Aトイレ改修工事の完了見込みは」との質疑に対し、「設計が9月末で終わる予定ですので、今年度中に改修工事

を完了させる予定です」との答弁があった。商工課の関係では、「小規模事業者等支援給付金事業のうち、今回の対象者拡大とはどのような内容か」との質疑に対し、「今回拡大する部分は、市内に住所がある方で、市外で事業活動をされている個人事業主の方となります」との答弁があった。

道路課の関係では、「東口駅前広場の舗装修繕工事について、透水性の舗装に変えていくとのことだが、黒舗装ということか」との質疑に対し、「10年、20年後の維持管理を考え、透水性のカラー舗装で計画しております」との答弁があった。

採決の結果、本委員会に付託された議案10件は、すべて総員をもって可決及び認定すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。9月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

編集後記

この筆をとる頃、米大統領が新型コロナウイルスという報道がなされ、この感染症により脆弱視化された社会の脆弱性や課題に対し、次代の社会像を見据えた施策・命や暮らしを守る策の拡充が求められる。日々「地方は末端ではなく、先端である。」と、身の引き締まる思いです。今定例会は、主に補正予算・歳入歳出決算の審査、一般質問において、多様な議論が行われ、朝夕の寒気が身にしみる時節かと存じます。お身体ご大切に、実りある晩秋をお過ごしください。(勝浦)

編集委員会



後列左より 菊池義人委員 勝浦敦委員 関根香織委員 山田孝夫委員  
前列左より 榎本業保委員 中野政廣委員長 鈴木貴美子副委員長 湯谷百合子委員